



見附中学校

令和6年2月発行

後期学校評価だより



1年 防災学習



2年 職場体験



3年 上級学校訪問



運動会



MMF



新人大会の様子



マラソン記録会



授業の様子 (見附子育て教育の日)



球技大会

2学期は運動会やMMFなど大きな行事がありました、総合的な学習の時間では、8月に総合活動日として1年生は防災学習、2年生は職場体験、3年生は地域貢献活動・上級学校訪問を行いました。また、1学期に引き続き、日常活動で〈知〉、〈徳〉、〈健〉の3分野で様々な活動に取り組んできました。特に、友和会では、スローガンである「紡 ～輝きを見中に、そして見附に～」を意識し、地域ボランティアへ参加したり、さつまいもの栽培・収穫・販売を行ったりしました。

2学期の取組の様子、アンケート結果を紹介し、今後の取組をお伝えする「後期学校評価だより」を発行いたします。ご覧いただき、今後とも見附中学校の生徒たちの健やかな成長に向けて、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

< 知 > 確かな学力（資質・能力）の伸長

2学期の取組

1学期同様、**クロムブック**を活用したり、定期テスト前に「**テストム**」・「**質問教室**」を行ったり、1日の学習を終学活時に振り返る「**ミッケタイム**」を行ったりして、学力向上に努めました。

道徳の授業では、大学教授を講師として招き、公開授業を行いました。県内各地からも教員が参加し、よりよい道徳授業のための研修をしました。



道徳公開授業



質問教室

アンケート結果・分析 来年の取組

項目	目標値	結果 (1学期比較)	評価	グラフ
1 授業の内容が分かる、課題を理解して取り組むことができた生徒の割合	90%以上	91%	A	
2 授業中や放課後に、生徒同士で学び合うときに、自分の考えを伝えることができた生徒の割合	90%以上	95% (-1%)	A	
3 分からないことを解決しようとした生徒の割合	90%以上	88% (-5%)	B	
4 授業や家庭で Chromebook を使って、情報を集めたり振り返りや意見交換をしたりして、自分の考えを深めることができた生徒の割合	85%以上	91% (-2%)	A	
5 道徳の授業中の課題を「自分自身の課題」としてとらえることで、自分自身のよりよい在り方や生き方につなげることができた生徒の割合	85%以上	95% (-1%)	A	
6 道徳の授業中友達の考えを聞いて「自分の考えが広がったり、変わったり、深まったり」することで、自分を成長させることができた生徒の割合	85%以上	95% (±0%)	A	

項目3（分からないことを解決しようとした生徒の割合）のみAからBに低下しましたが、それ以外の項目は大きな変化はありませんでした。多くがA評価でした。

確かな学力を身に付けるためにも、授業と家庭学習のつながり、自主的な学習態度の育成が大切です。ご家庭でもお子様の学習の様子を見守っていただき、家庭学習の取組に声掛けをお願いします。

また、来年度、見附中学校は新潟県中学校研究会の道徳指定研究校として、研究公開授業を行います。学力向上とともに心の教育にも力を入れていきます。

< 徳 > 自己肯定感と豊かな人間性・社会性の育成

2学期の取組

2学期も「ジフサガ」・「見附スマイル活動」を行いました。9月には「いじめ見逃しゼロ集会」を行い、いじめについて全校で考えました。

今年の友和会活動の1つに「さつまいもを通して地域との交流に生かす」という取組を掲げました。地域の方からさつまいもの栽培方法を学び、収穫し、見附子育て教育の日に販売しました。その収益金から、チューリップの球根を購入し、校舎前の花壇に植えました。来春、綺麗なチューリップが見られるでしょう。



見附スマイル活動



いじめ見逃しゼロ集会



さつまいも収穫



さつまいも販売

アンケート結果・分析 来年の取組

項目	目標値	結果 (1学期比較)	評価	グラフ
1 いじめを許さない生徒の割合	100%	97% (-2%)	B	<p>前期: 82.2% (よく当てはまる), 16.4% (だいたい当てはまる), 0.5% (あまり当てはまらない), 0.9% (当てはまらない) 後期: 82.2% (よく当てはまる), 14.9% (だいたい当てはまる), 0.5% (あまり当てはまらない), 1.4% (当てはまらない)</p>
2 自分らしさを肯定的に自覚する生徒の割合	90%	87% (-2%)	B	<p>前期: 49.1% (とても思う), 39.7% (まあまあ思う), 9.3% (あまり思わない), 1.9% (思わない) 後期: 52.4% (とても思う), 34.1% (まあまあ思う), 11.5% (あまり思わない), 1.9% (思わない)</p>
3 自分の住んでいる地域や見附に愛着をもつ生徒の割合	90%	93% (-1%)	A	<p>前期: 51.4% (とても好き), 42.5% (好き), 5.1% (あまり好きでない), 1.4% (好きでない) 後期: 50.0% (とても好き), 43.3% (好き), 5.8% (あまり好きでない), 1.0% (好きでない)</p>

どの項目も大きな変化はありませんでした。項目3（自分の住んでいる地域や見附に愛着をもつ生徒の割合）が1学期に引き続きAでした。

項目3については、「見附スマイル活動」・「さつまいもを通して地域との交流を生かす活動」の効果が確実に表れています。また、地域ボランティアにも生徒が参加し、満足した姿が地域の方、生徒双方で見られました。

来年度は、生徒、保護者、地域、職員が一緒になって、活気ある学校・地域を目指していきたいと考えています。そのために、より一層、友和会と学校運営協議会が連携して、様々な取り組みを考えていきたいと思っています。

< 健 > 価値ある生活の創造

2学期の取組

2学期も自分の生活をマネジメントする活動である「健つづ強調週間」や「ロー電子メディアデー」を行いました。これらの活動では保護者の皆さんからも協力していただきました。取組状況をアンケートした結果、お子さんに声がけしたり、メディアを減らすなど使い方について家族で話したりするなど、協力していただいた様子が伺えました。その結果を健つづだよりでお知らせしました。



健つづだより



健つづ まとめ

アンケート結果・分析 来年の取組

項目	目標値	結果 (1学期比較)	評価	グラフ															
1 学校生活で楽しいことがある生徒の割合	100%	94% (-3%)	B	<table border="1"> <tr><th>時期</th><th>たくさんある</th><th>少しある</th><th>あまりない</th><th>ない</th></tr> <tr><td>前</td><td>64.5%</td><td>32.2%</td><td>2.3%</td><td>0.9%</td></tr> <tr><td>後</td><td>64.9%</td><td>29.3%</td><td>4.8%</td><td>1.0%</td></tr> </table>	時期	たくさんある	少しある	あまりない	ない	前	64.5%	32.2%	2.3%	0.9%	後	64.9%	29.3%	4.8%	1.0%
時期	たくさんある	少しある	あまりない	ない															
前	64.5%	32.2%	2.3%	0.9%															
後	64.9%	29.3%	4.8%	1.0%															
2 何事も前向きに活動することができる生徒の割合	80%以上	76% (-5%)	B	<table border="1"> <tr><th>時期</th><th>している</th><th>だいたいしている</th><th>あまりしていない</th><th>していない</th></tr> <tr><td>前</td><td>39.3%</td><td>42.5%</td><td>17.3%</td><td>1.4%</td></tr> <tr><td>後</td><td>35.6%</td><td>40.4%</td><td>21.2%</td><td>2.9%</td></tr> </table>	時期	している	だいたいしている	あまりしていない	していない	前	39.3%	42.5%	17.3%	1.4%	後	35.6%	40.4%	21.2%	2.9%
時期	している	だいたいしている	あまりしていない	していない															
前	39.3%	42.5%	17.3%	1.4%															
後	35.6%	40.4%	21.2%	2.9%															
3 目標(目標シート)を立て、自らの生活を振り返る機会を持つことができた生徒の割合	80%以上	88% (-6%)	A	<table border="1"> <tr><th>時期</th><th>できた</th><th>ややできた</th><th>あまりできなかった</th><th>できなかった</th></tr> <tr><td>前</td><td>58.4%</td><td>35.5%</td><td>5.1%</td><td>0.9%</td></tr> <tr><td>後</td><td>52.9%</td><td>35.1%</td><td>11.1%</td><td>1.0%</td></tr> </table>	時期	できた	ややできた	あまりできなかった	できなかった	前	58.4%	35.5%	5.1%	0.9%	後	52.9%	35.1%	11.1%	1.0%
時期	できた	ややできた	あまりできなかった	できなかった															
前	58.4%	35.5%	5.1%	0.9%															
後	52.9%	35.1%	11.1%	1.0%															
4 学習・メディア・睡眠のバランスのよい生活を送ろうと努力した生徒の割合	80%以上	88% (±0%)	A	<table border="1"> <tr><th>時期</th><th>とても努力した</th><th>やや努力した</th><th>あまり努力しなかった</th><th>まったく努力しなかった</th></tr> <tr><td>前</td><td>43.9%</td><td>44.4%</td><td>9.8%</td><td>1.9%</td></tr> <tr><td>後</td><td>43.3%</td><td>44.2%</td><td>10.6%</td><td>1.9%</td></tr> </table>	時期	とても努力した	やや努力した	あまり努力しなかった	まったく努力しなかった	前	43.9%	44.4%	9.8%	1.9%	後	43.3%	44.2%	10.6%	1.9%
時期	とても努力した	やや努力した	あまり努力しなかった	まったく努力しなかった															
前	43.9%	44.4%	9.8%	1.9%															
後	43.3%	44.2%	10.6%	1.9%															

項目2（何事も前向きに活動することができる生徒の割合）のみAからBに低下しましたが、それ以外の項目は大きな変化はありませんでした。

項目4（学習・メディア・睡眠のバランスのよい生活を送ろうと努力した生徒の割合）が示しているように、「健つづ強調週間」・「ロー電子メディアデー」の取組により、自分の生活をマネジメントしようとする生徒が多く、健康を意識していることがわかります。

来年度も健幸（健康で幸せ）な生活を送るために、生徒自身が生活リズムをマネジメントする能力を育てていきます。保健だよりなどで「健幸」のための情報を発信していきます。保護者の方も助言・協力していただき、生徒とともに「健幸」を目指していきましょう。